

当施設で行っている脳動脈瘤の診断に関する研究について (メディカルチェックスタジオ 銀座クリニックで脳ドックを受診された方へ)

量子科学技術研究開発機構では、メディカルチェックスタジオ銀座クリニックと協力して、ビッグデータを学習材料に用いて機械学習(いわゆる人工知能(AI)等)による診断を行う際、元となる診断を行った医師ごとに差が存在することが最終的に得られる診断能力を低下させてしまうかもしれない問題について、その実態の解明や解決法の開発を行う研究をしています。

この研究は、文部科学省・厚生労働省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」により、対象となる患者さんのお一人ずつに直接説明を行った上で同意をいただく代わりに、研究内容の情報を公開することが必要とされております。対象の方のデータは匿名化された後に研究に使用されておりますので、研究を通して個人の情報が公開されるようなことはありません。

この研究に関して詳しくお聞きになりたい場合には、以下の[研究内容についての問い合わせ先]へご連絡ください。他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲で、より詳しい計画書や関連資料を閲覧いただくことができます。

[研究課題名] 医療における不確実性を加味した深層学習モデルの実装と有効性の検討

[実施期間] 許可日 ～2022年3月31日

[研究機関] 国立研究開発法人 量子科学技術研究開発機構 量子生命・医学部門
量子医科学研究所 分子イメージング診断治療研究部

[研究責任者] 立花 泰彦

[協力研究機関] 医療法人社団ウェルプリベンションメディカルチェックスタジオ 銀座クリニック
(院長 知久正明)

[研究の目的] 例外が多い医療データを効率よく機械に学習させるにはどうしたらいいのかを探索します。

[研究の方法・データの利用方法]

●対象となる方々

2017年12月1日～2019年5月31日にメディカルチェックスタジオ銀座クリニックで脳ドックを受けた方

●利用する情報及び利用方法

撮像されたMRIの画像データ、性別、年齢、診断情報

[個人情報の取り扱い]

お名前、住所、病院IDなど個人を特定する情報を削除した上でGoogle Cloud Platformを利用して当施設にデータを移し、研究に用います。研究に用いられる情報から研究者が参加者個人を特定することはできません(国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構個人情報保護規程に従い、資料の保管管理及び利用等に関する措置を行います。)。この研究にご自分のデータを使ってほしくない方(又は代理人の方)は、下記【研究不参加のご連絡先】にいつでもお申し出ください。お断りになっても、診療等における不利益を被ることは一切ありません。不参加を表明された方のデータは原則として研究対象から取り除かれますが、お申し出いただいた時点でデータがすでに個人情報と切り離された状態で解析に用いられてしまった場合などには取り除くことができないこともあります。

【研究不参加のご連絡先】

メディカルチェックスタジオ
お問い合わせフォーム

<https://medicalcheckstudio.jp/inquiry/regist>

【研究内容についての問い合わせ先】

千葉県千葉市稲毛区穴川4-9-1

国立研究開発法人 量子科学技術研究開発機構

量子生命・医学部門 量子医科学研究所 分子イメージング診断治療研究部

主幹研究員 立花泰彦

電話：043-731-2111(平日9:00～17:00)